

毎年恒例の専大スポーツ編集部1年次生による特集企画。今年度は後期の大会で活躍が期待される主将に注目した。リーダーシップを発揮する4人の魅力に迫る。

意気込む4部のキャプテン

考える野球を徹底

準硬式野球部 椎谷 祐貴



8月の終わりに始まる準硬式野球秋季リーグ戦。春季リーグ5位の悔しさをバネに日々練習を重ねる50人の部員を中心に、主将の椎谷祐貴(経営4・県岐阜商高)が考える野球を徹底している。

「全員が同じ目標に向かってやるよう積極的にコミュニケーションを取ることを心掛けている。『この人についていけば勝てる』と信頼される、そんな主将を目指したい」

部員との協調重視

水泳部(水球) 玉谷 泰平



1994年、関東学生水球リーグ戦で当時376連勝中(ギネス記録)だった日本体育大学を破って優勝したことも知られている水泳部・水球。主将の玉谷泰平(商4・金沢市立工高)は部員との協調を重視している。

「周囲の目を気にしすぎている面もある。前主将のように自分から引っ張っていく主将になりたい」と向上心も忘れてはいない。目標は「団体としては、去年の学生選手(谷主将)に期待したい。(谷田祐樹・法1)

目標は大学日本一

相撲部 植木 隆之



専修大学体育会で最もユニークな主将、相撲部の植木隆之(経営4・埼玉栄高)が、自身について熱く語ってくれた。主将になった経緯は「部内で一番カッコよかったから」。驚く取材班に「チームを他の強豪校と比べると体は小さいが、チームワークでそのハンデを十分に補うことができている」と充実した表情を見せた。

「自分のプレーだけでなく周りとのコミュニケーションを意識するようになった。そう話すのは関東学生リーグ1部で活躍を続けるバスケットボール部(女子)主将の村山翠(経営4・昭和学院高)だ。主将として大切にしていることは、全員が「勝つ」意識を持ち続けることのできる環境を自ら作る。練習の様子を見ていると村山がチームから慕われているのは一目瞭然だ。

悔しさを糧に練習

バスケットボール部(女子) 村山 翠



「ベンチを含め全員で自分たちの雰囲気をつくり、みんなで点を取りにいける強みは、けがのためにユニバーシアード日本代表を辞退しなければならなかったこともあり、常に悔しさを糧にして練習に取り組む姿勢に村山の強さの秘訣がある。」

東都大学野球秋季リーグ戦日程

9月2日(水) 10:30	専大ー亜大
3日(木) 13:00	亜大ー専大
9月15日(火) 10:30	専大ー駒大
16日(水) 13:00	駒大ー専大
9月22日(火) 10:30	専大ー日大
24日(木) 13:00	日大ー専大

関東大学ラグビーリーグ戦日程

9月13日(日)13:00	専大ー大東大
熊谷ラグビー場	
9月20日(日)16:00	専大ー流経大
ケースデンキスタジアム水戸	
10月4日(日)11:40	専大ー法政大
秩父宮ラグビー場	
10月18日(日)12:00	専大ー東海大
熊谷ラグビー場	

プロテスト合格
ゴルフ・荒井さん
ゴルフ部OGの荒井舞さん(平24経営)が2015年度LPGAプロテストに合格した。1次、2次予選を通過した荒井さんは最終プロテスト(7月28、31日、埼玉県こだまゴルフクラブ)に出場。トータル288ストローク・イーパターの14位タイでホールアウトし、3回目の挑戦で夢をかなえた。

野球部

東都大学野球秋季リーグ戦の開幕戦(9月2日)で亜大と対戦する(9月の日程は別表参照)。

春季は26年ぶりにリーグを制し、大学全体が大いに沸いた。最高殊勲選手に輝いた渡辺和哉(経営4・文星芸大附高)、最優秀投手の大野亨輔(商4・星稜高)をはじめ、ベストナインに選ばれた5人がそろそろなど戦力が充実している。しかし、優勝チームも簡単に

「8月は多くのオープン戦が組まれている。8月2日の読売ジャイアンツ2軍との試合は9回にサヨナラ3ランを打たれ5-8で惜敗したが、貴重な経験となった。今後のオープン戦を通じていかにレベルアップできるか。秋季リーグへの

「専大が13年ぶりに1部の舞台に帰ってくる。信と実力をつけ、リーグ戦に臨む。復帰1季目となる今季の目標について「大学選手権出場。出場権が与えられる5位以内に入る」ことができれば、来季以降にもつながる」と村田監督は語る。



8月2日のジャイアンツ2軍との試合で、作戦を練る専大ナイン

夏に鍛える リーグ戦展望



72で勝利した北海道パーパリアンズとの練習試合(8月2日)

ラグビー部

専大が13年ぶりに1部の舞台に帰ってくる。信と実力をつけ、リーグ戦に臨む。復帰1季目となる今季の目標について「大学選手権出場。出場権が与えられる5位以内に入る」ことができれば、来季以降にもつながる」と村田監督は語る。

今季のラグビー部の「チーム」専修旋風「Sensation」同様、リーグ戦に旋風を起こす。(阿部秀祐・文3)